

第46回自然災害科学総合シンポジウム

(平成21年度防災研究推進特別事業 総合研究集会)

講演論文集

平成21年11月25日(水)～26日(木)

於:京都キャンパスプラザ 4F 第4講義室

主催

京都大学防災研究所自然災害研究協議会

目 次

【平成 20 年度科学研究費補助金・特別研究促進費による突発災害調査研究】

2008 年中国四川省の巨大地震と地震災害に関する総合的調査研究

小長井一男(東京大学生産技術研究所)

平田 直(東京大学地震研究所)

2008 年岩手・宮城内陸地震に関する総合調査

－平成 20 年度科学研究費補助金(特別研究促進費)－

海野徳仁(東北大学大学院理学研究科)

【平成 21 年度科学研究費補助金・特別研究促進費による突発災害調査研究】

2009 年 7 月中国・九州北部の豪雨による水・土砂災害発生と 防災対策に関する研究

羽田野袈裟義(山口大学大学院理工学研究科)

兵動正幸(山口大学大学院理工学研究科)

朝位孝二(山口大学大学院理工学研究科)

種浦圭輔(山口大学大学院理工学研究科)

宮田雄一郎(山口大学大学院理工学研究科)

山本晴彦(山口大学農学部)

鈴木素之(山口大学大学評価室)

【企画：伊勢湾台風】

伊勢湾台風から 50 年 ―台風予報のいまとこれから―

竹見哲也(京都大学防災研究所)

【平成 21 年度防災研究推進特別事業(総合研究集会)】

「多分野の研究者との連携およびステークホルダーとの協働による新たな
総合的災害観測・調査・防災研究推進の枠組みの提唱フォーラム」

- 1) 環境・社会構造変化に伴う新たな研究課題解決を目的とした多分野の
研究者の連携による新たな共同研究・災害観測調査体制の構築

「国土交通省における集中豪雨・局地的大雨に対する取り組み」

五道仁実(国土交通省河川局河川計画課)

「気象庁における火山の監視と噴火警報・予報，噴火警戒レベルの発表

－ 災害軽減により有効な情報発表を目指して －

齋藤 誠 (気象庁地震火山部)

- 2) 災害軽減に関わる様々なステークホルダーとの協働による研究フレームの構築 (フィールド科学の構築)

「NPO 実務者が取り組む研究活動の小さな実践」

松田曜子 (特定非営利活動法人レスキューストックヤード)

「阪神大震災から15年 — 科学記事の宿題 —」

瀬川茂子 (朝日新聞社科学医療グループ)

- 3) ユビキタス社会における災害情報の蓄積・配信手法および研究者ネットワークのあり方

「新しい統計手法からみた近年の豪雨の特徴」

山田 正 (中央大学理工学部都市環境学科)

「防災科学技術研究所の強震観測網 — K-NET・KiK-net —」

功刀 卓・青井 真・藤原広行・中村洋光
(独立行政法人防災科学技術研究所)

「地盤情報の共有と活用 — 全国電子地盤図構想について —」

三村 衛 (京都大学防災研究所)

山本浩司 ((財)地域地盤環境研究所)

安田 進 (東京電機大学理工学部)

藤堂博明 (基礎地盤コンサルタンツ(株))

パネルディスカッションの内容は、追ってホームページに掲載します。